

行八頁下
行五十一
行十一

五行
の
フ
ラ
ン
セ
ツ
ト

廣津和郎

北條君とは昔からの友達ではなかった。丁

度中馬よの五年の時、北條君はその頃私の住ん

で、新かみを霞所の家の方へ向うに移動して来た

のであった。私はA中馬よに通う方向に同じあ

S中馬よに通う方向に同じあ

で、御と私とは毎朝往來で一緒にあった。け

和郎